



佐渡市 社協だより

第118号
平成28年
11月25日発行



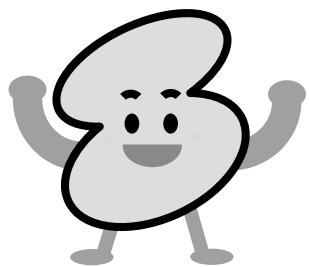
目 次

- | | |
|----------------------------|-----------------------|
| P2~3 第13回佐渡市社会福祉大会 | P6 情報掲示板 |
| P4 どんどんボランチャ | P7 寄付のお礼・脳トレコーナー |
| P5 いきいきつうしん・
今月のクローズアップ | P8 輝く島の申年さん・
表紙の紹介 |

編集・発行

社会福祉法人 **佐渡市社会福祉協議会**

佐渡市畠野甲533番地 TEL 0259-81-1155 FAX 0259-81-1156
<http://care-net.biz/15/sado-shakyo/>



大会テーマ

私の元気は佐渡の元気

10月4日(火)アミューズメント佐渡において「第13回佐渡市社会福祉大会」を開催しました。天候に恵まれた当日は多くのボランティアの方々にご協力いただき、約600名の来場者をお迎えすることができました。

記念
講演

「笑いながら学ぶ生活習慣病ヘルシートーク」

落語家・医学博士 立川 らく朝 様



立川らく朝さんは内科医として活躍されていましたが、学生時代から抱いていた夢をあきらめることができず、46歳の時に一念発起して立川一門に入門されたそうです。

テンポのよい語り口で、会場には幾度も笑いの波が起こりました。そんな中、「みなさん、今朝起きてから身体に良いことしましたか?」と投げかけ、来場者が首を横に振ったり傾げたりすると、「大丈夫、良いことしていますよ!ほら、たくさん笑っているでしょう?」とおっしゃいました。

笑うことによって身体の中のナチュラルキラー細胞が活性化され、健康な人の体内でも毎日5000個発生しているというガン細胞を退治してくれるのだそうです。これ以上簡単な健康法はありませんね。

誰もが願う“健康で長生き”的実現をめざして、さっそく一緒に笑いましょう。「おもしろいことなんてない」という方、らく朝さんが「鏡を見てごらんなさい」とおっしゃっていましたよ!

音声を目に見える言葉に

今年も「聴手記の会」の皆さんにご協力いただき、手話と要約筆記によるバリアフリー化に努めました。



佐渡市社会福祉協議会会长表彰

佐渡市社会福祉大会において、以下の方々が表彰されました。(順不同、敬称略)

【個人】 4名

◇社会福祉の進展に尽くし、その功労特に顕著の者

故 川嶋 朋幸 (相川馬町)

◇社会福祉事業施設・団体の役職員としての在職期間が役員は10年以上、職員は20年 以上あり、特に功労顕著の者

渡部 公正 (高瀬) 甲斐 久雄 (潟端) 尾畠 順一 (名古屋)

【団体】 3団体

◇社会福祉の進展に尽くし、 その功労特に顕著の団体

佐渡要約筆記サークル (畠野地区)

二見の茶の間 (相川地区)

食工房さわた (佐和田地区)



アトラクション 「三百六十五歩のマーチ体操」



2年前に誕生した「三百六十五歩のマーチ体操」は、ご自宅などでも手軽に身体を動かせるようにと、おなじみの曲に職員が考案した振付を合わせたものです。

今年は講師として真野地区の「えんや」から小池幸夫さんをお迎えし、ステージと客席が一体となって身体を動かしました。記念講演で温まった心と、体操で温まった身体で、皆さんの暮らしがよりよいものになりますように。

福祉施設・作業所の作品販売



会場に到着された来場者の皆さんがまず向かうのが、この販売コーナーです。おこわやふわふわのパン、丁寧に作られた手芸品やハロウィーン仕様のリースなども出品されていました。

ご協力いただいた福祉施設等の皆さん、どうもありがとうございました。



どんどん★ボランチャ

いきいき活動するボランティアさん=ボランチャをどんどん紹介するコーナーです。

ボランチャとは…

ボランはボランティアとサッカーのつなぎ役であるボランチから、ちやは沖縄で○○の人という意味のちゅを佐渡らしくもじりました。島内のボランティアさんのお名前として考えました。

楽しいです!

倉田 雪枝(相川)

「『夕食のお弁当でーす。』と配達に伺つた際、元気な顔を見せてくれるとホッとします。」と話す倉田さん。利用者さんの元気がない日があると、安否確認にもなっているこのボランティア活動の大切さを感じるとおっしゃいます。

倉田さんには平成26年から給食サービス事業でお弁当配達をしていただいている、始めた頃は遠慮がちに接していた利用者さんとも今では冗談や懐かしい昔の話で盛り上がるそうです。「私の方が元気をもらっています。ボランティアって楽しいですよ。これからもできる限りお弁当配達をしていきたいと思っています。」と話してくださいました。(社協 相川支所)



手作りお弁当めしあがれ♪

食工房さわた(佐和田)

食工房さわたは、ビューサわたを拠点に高齢者の食の支援を12年以上の長期にわたり行っています。大鍋で煮た“国仲風にしめ”を中心に、手作りと地産地消にこだわったお弁当やお惣菜を、ビューサわたに来られる方や介護予防教室・地域の茶の間等で提供しています。

活動する中でお弁当を食べていただいた皆さんの笑顔が見えたり、「とてもおいしかったよ」などの言葉をいただいたりすると、私たちも元気をもらえてとてもありがとうございます。これからも郷土料理の伝承を大切にし、心のこもった料理を提供していきたいです。

会員募集中ですので、お料理好きの方は一緒に活動しませんか? (会長 稲邊 嘉孝)



企業向け災害ボランティア講座のご案内

近年、地震や台風などによる大規模災害が多発しています。こうした有事の際、企業としてできることを考える講座です。災害時に活躍された企業の事例を基に、一緒に考えていきます。佐渡島内の企業の皆さん、ぜひご参加ください。

開催日時…12月10日(土) 13:00~16:30

会場…金井コミュニティセンター

講師…NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク 事務局長 李 仁鉄 氏

申込先…佐渡市ボランティアセンター (TEL 81-1155) 締め切り…12月2日(金)まで



島内各地で活動している「いきいきサロン」や「地域の茶の間」の皆さんを紹介します。

のぼりちょうあいおいちょう

「登町相生町ふれあいサロン」(小木地区)

★開催日 不定期（年10回程度）

★会場 登町集会場

★参加費 なし

★参加状況

私たち登町相生町ふれあいサロンは、自分たちが持っている特技を活かしたサロンを行っています。



広島出身の方から広島風お好み焼き作りを教えていただく料理教室をしたり、念仏の太鼓を借りて「小木おけさ」を踊ったりして楽しく活動しています。

サロンを通じて地域が明るくなり、つながりができたことによって見守り活動も積極的になりました。クリスマス会やレクリエーション、ボランティア活動も行っていますので、ぜひ一緒に楽しみましょう。

今月の
Close Up
クローズアップ
各支所から、熱意を込めた事業の
ご紹介です！

畠野支所
**古紙
回収事業**



新穂地区では古紙回収日の前日にお宅に伺って古紙を回収場所までもっていく事業を実施しています。約10年前にニーズ調査を行った際、「ゴミ出しが大変だ」という意見が多くあり、その声をうけて何とか社協でお手伝いができないかと思って始めました。なぜ古紙だったかといえば、回収場所が決まっていて、持っていくには重くて出すのが大変なのではないかと思ったからです。そのお話を新穂婦人会や民生委員児童委員の方々にしたところ、賛同していただき、事業の立ち上げにつなげることができました。

対象となる方の把握については民生委員児童委員の方々に、回収については新穂婦人会の方々や個人ボランティアさんにご協力していただき、現在17名の方の利用があります。

年度末に継続して利用されるかを確認するときには、「ありがたい、またお願いします。」という声もいただきました。今後も地域のニーズに応えられるように、事業を継続していきたいと思います。



情報掲示板

生活自立相談支援センターよりお知らせ

当センターは、平成27年4月に「生活困窮者自立支援法」が施行されたことにもない、社協内に設置された相談窓口です。『暮らし』や『仕事』のことで困ったら、ひとりで悩まないでご相談ください。生活や経済的な困りごとについて専門のスタッフが話をうかがい、一人一人の状況に応じた解決方法を一緒に考えていきます。相談は無料です。秘密は守られますのでご安心ください。

～相談内容の例～

- ・収入はあるのにお金が足りない。
- ・仕事を辞めて生活や住まいのことで今後が不安。
- ・生活や仕事のことなどで気になる家族がいる。
- ・借金が多くて、どうしたら良いか悩んでいる。
- ・収入が不安定で生活費のやりくりに困っている。
- ・困っているが、どこに相談していいのか分からない。
- ・仕事をしたいのになかなか決まらない、決まっても長続きしない。
- ・まとめ式



ご相談・お問い合わせ先:81-1155(社協本所内)受付時間 平日8:30~17:15 担当:末武・石塚・渡辺

生活支援ボランティア派遣事業 生活支援員養成講座を開催します

高齢者などの“暮らしの中のちょっとした困りごと”的お手伝いをしていただく、生活支援員の養成講座を開催します。地域の状況や福祉の取り組みなどを学び、支え合い活動にご協力いただけませんか。ぜひご参加ください。

★日程・内容(全3回)

12月14日(水) 13時~	1月18日(水) 13時~	2月1日(水) 13時~
・オリエンテーション ・ささえあい、助け合いの輪を広げよう ・これだけは知っておこう高齢者の支援 ・これだけは知っておこう障がい者の支援	・さまざまな制度を知ろう ・実際の活動を知ろう	・もしものために ・まとめ ・修了式

会場:アミューズメント佐渡

問合せ・申込先:81-1155(社協本所) ※12月9日(金)までにお申し込みください。

弁護士による 無料法律相談

[佐和田・金井地区]

日 時 : 12月16日(金)
10:00~15:00

場 所 : 佐渡中央会館

予約電話番号 : 57-8141
(社会福祉協議会佐和田支所)

定 員 : 8名

※事前に予約が必要ですので、開催日の1週間前までにお電話ください。秘密は守られます。

12月開催 心配ごと相談

生活していく上で様々な心配ごとや困りごとを気軽に相談できる窓口、「心配ごと相談」を開催しています。

お住まいの地区以外での相談もできますので、ぜひご利用ください。秘密は守られます。

地区	相談日	時間	会場
両津	2日(金)・13日(火)・23日(金祝)	13:00~16:00	両津福祉センター しゃくなげ
相川	3日(土)・10日(土)・16日(金)・22日(木)		ワイドブルーあいかわ
佐和田	27日(火)	9:00~12:00	佐渡中央会館
新穂	5日(月)		新穂行政サービスセンター
真野	6日(火)		真野老人福祉センター寿楽荘
羽茂	14日(水)	13:30~16:30	羽茂農村環境改善センター

※両津地区で毎月7日に開設している夜間相談(18:00~20:00)は、12月から来年3月までの間、お休みさせていただきます。ご了承ください。



ご寄付ありがとうございました

平成28年10月1日～10月31日(受付順)

次の方々より、心あたたまる善意をお寄せいただきました。
お寄せいただいた金品は、地域福祉活動に役立させていただきます。

《両津支所》

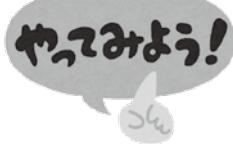
伊貝 永次様(夷)	100,000円
故 斎藤進 妻 春江様(加茂歌代)	200,000円
匿 名	手作り紙箱150枚

《佐和田支所》

児玉 義雄様(金井新保)	タオル50枚
かない社協まつり実行委員会様	151,850円

《畠野支所》

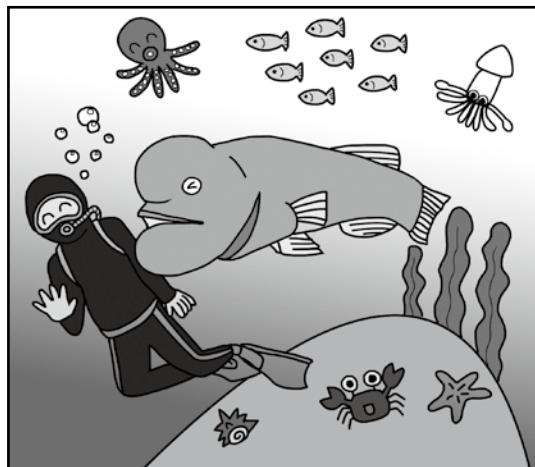
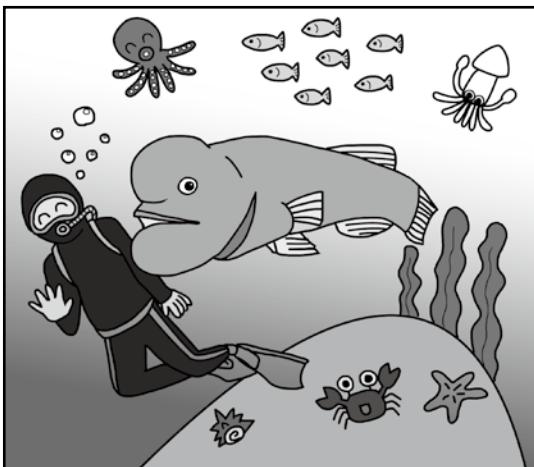
品川 三郎様(畠野)	50,000円
佐渡山草会様	9,250円



脳トレコーナー

みつけて応募!

●今月は正解者の中から抽選で5名様に、両津地区「あんずの家」様の「エプロン」をプレゼントいたします。社協だよりへのご意見・ご要望などを添えて、どんどんご応募ください!



左右のイラストには、ちがうところが5か所あります。
イラストをよく見くらべて、ちがいを全て探してください。

《答えの記入例》
コブダイの向き、
ヒトデの数など

【応募方法】

ハガキに答えと、必要事項をご記入の上、右記宛先までお寄せください。

締切…12月16日(金)必着

*ご記入いただいた個人情報は適切に管理し、景品の発送にのみ使用させていただきます。なお、当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

●宛 先 〒952-0206

佐渡市畠野甲533番地

佐渡市社会福祉協議会

社協だより担当者 行

- 記載内容
- ・5つの答え ・住所
- ・氏名(ふりがな) ・年齢 ・電話番号
- ・社協だよりへのご意見、ご要望など

【前回の答え】

117号のクロスワードパズルの答えは「ブンカサイ(文化祭)」でした。

ご応募くださった皆さま、どうもありがとうございました!

★申年の皆さんのお年玉や楽しみ、健康の秘訣を教えます★

輝く島のさる年さん



みしま としお (佐和田地区 青野)
三嶋 岁雄さん 昭和7年生まれ

老人クラブに加入して、会員の皆さんと一緒にゲートボールや交流活動を楽しんでいます。定年後に始めたゲートボールは20年近く続けており、今でも島内の大会に積極的に参加しています。また、田んぼや庭の植木の手入れを行なうことで、足腰が丈夫になってくれていると思います。力を使う仕事はだんだん大変になってきましたが、草木の成長を楽しみに、これからも続けていきたいです。



わたなべ まこと (赤泊地区 南新保)
渡部 誠さん 昭和7年生まれ

健康を保つために、特にしていることは無いですが、毎日農作業をしています。米や柿、ブルーベリー、りんご、梨などをたくさん作っています。農作業は趣味になり、生きがいにもなりました。また、農作業はキレイな空気を吸って、体を動かし、健康にも良いのではないかと思っています。楽をしたいとも考えますが、やめられず、これからも作っていきます。



なかやま みつる (相川地区 相川江戸沢町)
中山 満さん 昭和7年生まれ

76歳まで税理士として働いていた中山さんは数字や文字にめっぽう強く、「競馬・月6~7冊の読書・毎朝の味噌汁作り・晩酌も楽しみだけど、囲碁が一番おもしろいっちゃ」と話します。囲碁の魅力は“人と人の付き合い”と“相手との勝負”で、毎日、午後4時45分に家を出て囲碁クラブに行くそうです。頭を使い、仲間と交流し、規則正しい生活を送っていることが中山さんの健康の秘訣とのお話でした。

表紙の紹介

新穂正明寺地区では月1回、「正明寺にここにこサロン」という名前のいきいきサロンを開催しています。10月には、行谷小学校の児童たちが文化祭のお知らせに来てくれました。

元気いっぱいの体操を披露してくれた後、児童たちが手作りした招待状を、一人ひとり参加者の前で一生懸命読み上げて紹介してくれました。参加者からは「子どもたちと交流できて楽しかった」「こっちも元気になる」などの声が聞こえました。

